

会議録

会議の名称	平成26年度第3回弘前圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会			
開催年月日	平成27年3月2日(月)			
開始・終了時刻	10時00分から10時50分まで			
開催場所	弘前図書館2階視聴覚室			
議長等の氏名	北原 啓司			
出席者	座長 北原 啓司 委員 清藤 哲夫 委員 葛西 朗 委員 對馬 覚	委員 藤田 俊彦 委員 高野 悟 委員 木村 玲子 委員 安達 慶子	委員 小野寺 宏 委員 久保 正彦 委員 小野 正幸 委員 田中 利親	
欠席者	副座長 新堀 猛 委員 大石 幸雄 委員 村上 義雄	委員 櫛引 利貞 委員 永澤 俊之	委員 工藤 竹博 委員 虎谷 誠二	
事務局職員の職氏名	行政経営課長 岩崎 隆 行政経営課総括主査 山内 浩弥	行政経営課長補佐 森岡 欽吾		
連携施策担当課職員の職氏名	国際広域観光課長補佐 佐藤 和明 都市政策課長 浅利 洋信 市民協働政策課長 大澤 浩明 文化財課長 三上 敏彦	情報システム課長補佐 工藤 浩 環境管理課係長 福士 太郎 文化財課係長 鶴巻 秀樹		
会議の議題	・弘前圏域定住自立圏共生ビジョン変更案について			
会議結果	下記の会議録とおり			
会議資料の名称	資料1 共生ビジョン変更案 資料2 委員意見と対応・ビジョン変更案（新旧対照） 資料3 今後のスケジュール 資料4 パブリックコメントの結果について（案）			

<p>会議内容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)</p>	<p>事務局から</p> <p>資料1 共生ビジョン変更案 資料2 委員意見と対応・ビジョン変更案（新旧対照） 資料3 今後のスケジュール 資料4 パブリックコメントの結果について（案）</p> <p>について説明。</p> <p>○主な質疑応答</p> <p>委員</p> <p>前回の会議でも述べたが団体主流から個人・グループ旅行に変化しているという表記であるが、これは20年前からと言われていることで、ここ1、2年は団体旅行がまた復活して増えてきていると聞いている。今このように表記るのは弘前市としてはやや恥ずかしいと思われる所以修正した方がよい。</p> <p>担当課（国際広域観光課）</p> <p>表記の仕方について再度検討いたします。</p> <p>委員</p> <p>カタカナ表記の「モビリティ・マネジメント」の意味がわかりにくいと思うので、余白等に字句の補足説明を付けた方が良いのではないか。</p> <p>担当課（都市政策課）</p> <p>意見のとおり、余白に「モビリティ・マネジメント」の補足説明を追記いたします。</p> <p>委員</p> <p>パブリックコメントに関する回答にある「弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」はどのような内容か。</p> <p>担当課（文化財課）</p> <p>直接の担当課ではないため、詳しい中身についてはわかりません。</p> <p>委員</p> <p>パブリックコメントに関する回答で、「今後の検討課題として承ります。」とあるが、「進めて参ります。」や「推進」「実施」しますという表現でよいのではないか。</p>
-------------------------------------	--

	<p>担当課（文化財課）</p> <p>庁内横断的な部分でもありますので、表現の仕方について考えたいと思います。</p> <p>委員</p> <p>特別保育事業に関しては、最近の動きとして、保育園だけではなく、幼稚園、認定こども園においても実施されているので、そのような記述があっても良いのではないか。</p> <p>また、弘前市内では病児保育を行っているところがあることを、圏域市町村へ周知する必要があるのではないか。</p> <p>事務局</p> <p>この場に担当課がおりませんので、事務局が確認することとします。</p> <p>委員</p> <p>広域観光、公共交通、子育て支援、パブリックコメント回答について表現等を検討いただき、最終調整として私（委員長）に一任させていただき、後日最終版を委員のみなさんへ配付することにいたします。</p>
その他必要事項	